



新年のご挨拶

依田窪病院だより

白

樺



国保依田窪病院 病院長 三澤 弘道

第14号
平成23年1月発行



携帯サイトが
出来ましたので
ご利用ください。

の新入職員を迎えることが出来
ました。また、看護学生の
教育病院として、専任の担当
者を配置して学生教育をスタ
ート致しました。今後も教育
や研修などをさらに充実して

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しい新年をお迎える事とお慶び申し上げます。今年も、病院長として10年目という節目の年でもあります。

長和町・上田市をはじめとして、病院職員、地域住民の皆様方、当院を利用していただいている患者さん、また、連携していただいている各医療機関など、多くの皆様方の御支援で、何とか病院運営を行ってこることが出来ました。現在、地方では、医師や看護師不足等により中小病院の機能が維持できなくなり、医療崩壊が現実となつていく地域があることも事実です。こうした中で、昨年は泌尿器科医師が常勤となり、不足していた内科に諏訪中央病院から、総合診療科医師を常勤として派遣いただき、内科も5人体制と充足しました。しかし、腎臓内科医師が非常勤のため、3月末で夜間血液透析をやむなく廃止させていただきました。

看護部では新卒10名を含む13人

看護師募集のお知らせ

●募集人員は若干名
平成23年4月、看護師を若干名募集中です。

●再就職支援も充実！
子育てなどで看護師の業務にブランクがあり不安がある方、看護師の免許はあるけど臨床経験が無い方など、依田窪病院看護部では再就職を支援する教育プログラムを設け、安心して復職できるように支援しています。

●多様な勤務時間体系にも配慮！
看護師のワークライフバランスを支える多様な勤務形態や職場配置なども考慮し、「夜勤は出来ないけど一日に数時間でも勤務したい」というパート看護師も募集しています。

●中途採用の方の研修充実
年度途中で入職される方対象の研修プログラムを充実させました。安心して勤務していただけるよう多方面から支援いたします。
問合せ 総務：武重 0268(68)0036

いく予定です。
今年も依田窪病院が開設されて30周年を迎えます。質の高い医療サービスを提供するために、全職員が努力をしています。救急や時間外などでは対応できない場合もありますが、皆様方におかれましては、こうした状況に御理解をいただきつつ、御支援および御協力をお願いする次第です。本年が素晴らしい1年となりますことを心からご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

◇新年のご挨拶



副院長 今井明彦

「無限の豊かさは自分にある」これは哲学者ニーチェの言葉です。豊かな物を探すのではなく、自分を豊かにすることが大切ということです。皆さんもこういう心持で人生を豊かに生きていきましょう。

さて、時の経つのは早いもので、平成14年に副院長、内科医師として着任して以来9年が過ぎようとしています。内科系診療体制も様変わりし、当時信州大学第二内科出身の医師4名でやっていたものが、平成15年には信州大学循環器科出身の竹中医師が加わり、平成21年からは和田診療所の飯島医師、総合診療科の小河原医師に加わっていただきました。信州大学からの医師派遣が減ったため、平成22年6月から

は諏訪中央病院の若い先生方にも診療を助けてもらっています。このような体制変化の中で、私も50歳台半ばとなり第二の人生を考えるようになり、医師不足の折まことに恐縮ですが、平成23年春に当院を退職させていただくこととなりました。当院在職中の皆様の支援に感謝し、新体制での病院のさらなる発展を祈っています。

日頃外来診療をしていて感じるのですが、患者さんの高齢化が目立ち、80歳以上の方が半数を占めています。今後は診療所的医療や在宅医療に積極的に関わっていけるような病院の体制作りも必要と思います。地域医療を守っていくため、病院職員並びに地域住民の皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

◇自治医科大学の安田主任教授が「特別講演会」でご講演

11月26日(金)、当院が大変お世話になっております自治医科大学消化器・一般外科主任教授の安田是和先生をお招きし、職員を対象とした「特別講演会」を開催いたしました。安田先生には、「臓器移植と日本人の心」の演題でご講演を賜り、大勢の職員が出席し、普段は聞けない貴重なお話に真剣に聞き入っていました。

自治医科大学出身の先生方(三澤院長、石橋参与、小澤診療部長、堤本脊椎センター長、飯田医師、太白医師)にも、親睦を深める機会となったようです。



自治医科大学 安田先生の講演

◇信州大学医学部附属病院の金井先生がご講演



信州大学医学部附属病院 金井先生の講演

12月9日(木)、信州大学医学部附属病院安全管理部感染制御室の金井信一郎先生をお招きし、院内感染対策研修会を開催し、「信大病院におけるICT活動の実際」の演題でご講演を賜り、大勢の職員が参加しました。

院内の感染対策、感染の予防を徹底し、患者さんに安全な医療を提供できるよう、この研修を役立てたいと思います。

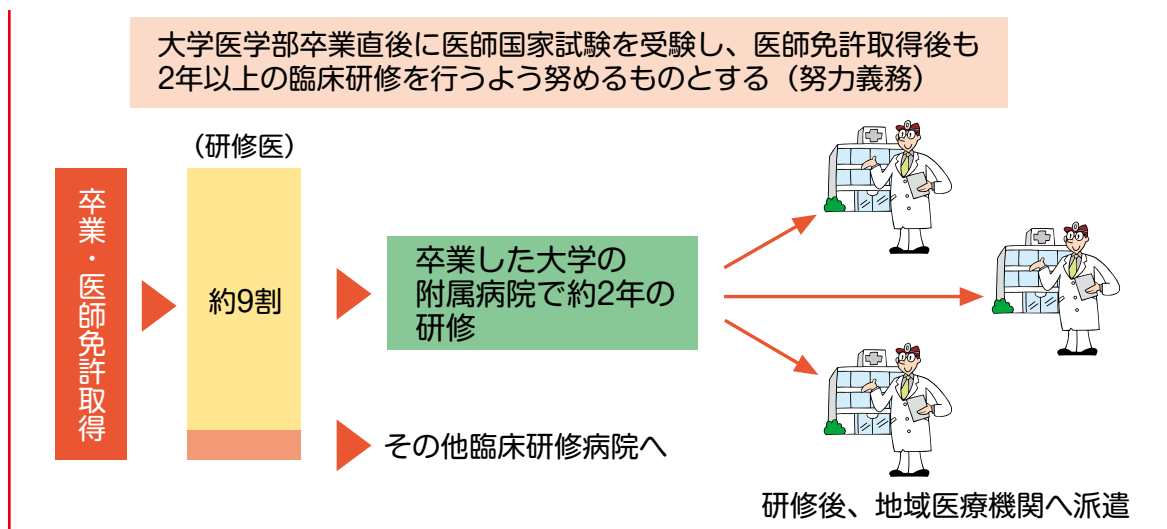
◆病院の実情をシリーズでお知らせいたします。

○第1回 医師不足

今から3~4年程前、「医師不足で経営難に追い込まれたT市民病院が閉鎖」、「公立病院の突然死が始まった!」「18病院から満床を理由に次々に受け入れ拒否され妊婦死亡」等の記事が報道され、また、モーニングショー等でも大きく取り上げられたことは記憶に新しいと思います。

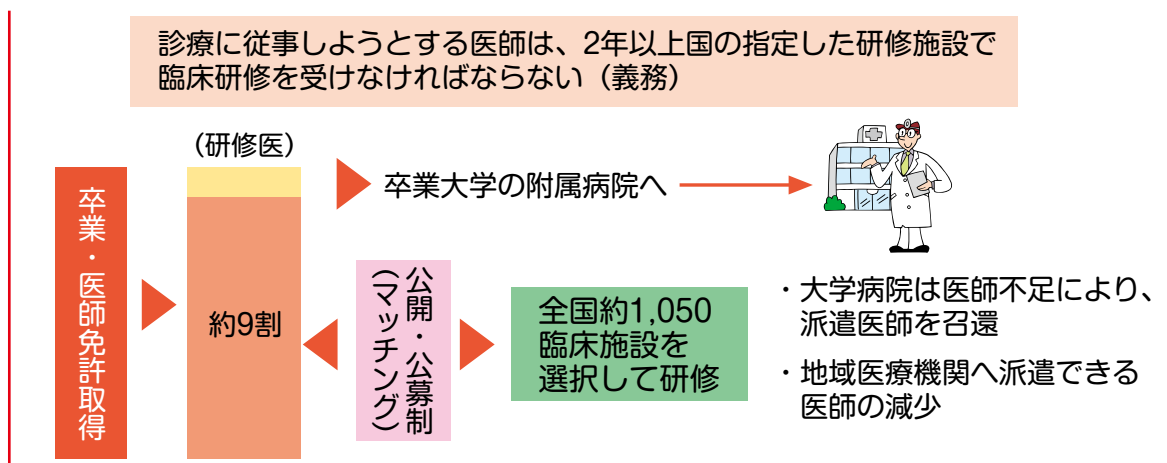
これは、突然全国的に医師不足が深刻化したということよりも、医師の都市部大病院への偏在により、地方の医師が少なくなったということが要因の一つです。医師不足により「病院がつぶれる」「受診拒否をする」、このような状況は、2004年(平成16年)に厚生労働省が「新臨床研修制度」を発足させたことが原因とも言われています(図)。

【旧臨床研修制度】



2004年

【新臨床研修制度】



この結果、大学附属病院に研修先を求めた医師は、約1割にも満たない状況となり、残りの約9割の医師は都市部を中心とした一般病院を研修先を選ぶという状況になり、大学の医局は、地域関連病院へ医師を派遣する余裕はなくなってしまいました。

当院のような地方の200床未満の中小公立病院は、大学の医局から派遣された医師に頼って医療を提供してきました。この制度発足以来、大学医局からの医師派遣は難しい状況となるとともに、逆に大学病院の医師不足のため、地域の病院に派遣していた医師を呼び戻す現象が起きてしまい、特に大都市部ではない地方の中小公立病院を中心に医師不足が深刻な状況になってきています。

・次回のシリーズ2回目は、「地域医療を守るための医師確保」を記載する予定です。

外 来 診 療 担 当 医 表

赤字は予約のみです。 ■ は休診です。

2010年12月更新

診療科	火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
総合診療科	小河原	三小田	三小田	小河原	三小田	小河原	小河原	小河原	小河原	
内科	今井 信大 竹中 (循環器)	今井	越知 今井 信大	白川 (2・4週)	今井 竹中 (循環器) 白川 (消化器)	白川	信大 竹中 (循環器) 白川 (消化器)	今井	越知 今井 信大 (循環器) 三小田	今井
外科	石橋 太白	石橋	小澤		小澤		小澤		小澤 太白	石橋
整形外科	堤本 太田 水谷 塩澤 由井 二木		堤本 二木 三澤 太田 滝沢 吉村 (2・4・5週)		太田 水谷 ※1 交代制		由井 荻原 三澤 堤本 太田 水谷		滝沢 信大 信大 三澤 堤本 由井 二木	吉村 (3週)
小児科	森澤	森澤	森澤	森澤	森澤	森澤	森澤	森澤	信大	森澤
泌尿器科	喜連		喜連		喜連		喜連			
眼科	信大				信大		信大		信大	
耳鼻咽喉科									信大	
皮膚科			宇原				信大			
呼吸器科				信大						
脳外科								信大		
神経膠原病内科		進藤						高 (月3回)		
高齢者総合外来									石橋	
肝臓外来							今井			

附属和田診療所

	火	水	木	金	土
担当医師	飯島	飯島	飯島	石橋	飯島

午前受付時間：8：00～11：30

午後受付時間：総合診療科：14：00～16：00

小児科：15：00～16：30 脳外科：13：30～14：30

休診日：日曜日、月曜日、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）、1月15日

※1：当院医師1名が交代で診療にあたります。

◆ 予約の変更については、14時～17時をお願い致します。

◆ 毎月1度は保険証等の提示をお願い致します。 3ヶ月以上確認できない場合全額自己負担していただく場合がございます。

国保依田窪病院 〒386-0603 長野県小県郡長和町古町2857 TEL 0268(68)2036 FAX 0268(68)4034
 発行 国保依田窪病院 印刷 株式会社アオヤギ印刷